



一九九一年九月三日第三種郵便物承認毎月(一・二・三・四・五・六・七・八)の日発行

〈サロン・あべの〉10月の出会い  
**区民まつり あべのカーニバルに参加**  
**「サロン亭」**

平成24年10月8日(月)午後1時〜5時、大阪市立工芸高校グラウンド内で阿倍野区区民祭りである「あべのカーニバル」が開催されました。〈サロン・あべの〉10月の出会いは「あべのカーニバル」のなんでも市通りの「さろん亭」の開店です。今年で第39回となる「あべのカーニバル」ですが、昨年度に引き続き、10月祭日の開催となりました。気になったのはやはり当日の天気です。この日は、秋の気配を感じられる晴れた良い天気となりました。

当日の正午前ごろから、「さろん亭」の開店準備のため、「あべのカーニバル」の会場である市立工芸高校のグラウンドへ向かいました。グラウンド内の「なんでも市どおり」の中では多くの店が出店します。その一角に黄と白のラインのテントの「さろん亭」の中では皆さんから提供していただいた品物がところ狭しと並べられています。

「さろん亭」の開店準備中もお客さんが立ち止まって掘り出し物がないか。あるいは、お買い得な物はないかと品定めがなされます。今年のテントの場所は角端であったため、午後1時からの開店なのですが、テントの三方からお客さんに囲まれて、その人波で周りが見えない程の人出となっていました。



「さろん亭」



「あべのカーニバル開会式」

そして午後1時、いよいよ「さろん亭」が開店しました。店頭においてお客さんとの値引き交渉などの真剣なやりとりが交わされます。多様な品物の中でも石鹸や洗剤、タオルなどは、まとめ買いをされる方もおられ大人気商品です。また、今年は、ノートやボールペンなどの文房具もありました。

グラウンド中央では、地元阿倍野区内の中学校などの吹奏学部の演奏などがあり、「さろん亭」を盛り上げてくれます。店頭には売れるごとに奥の品物を手前に並べてゆきました。

その販売が、お客さんにとって品選びがしやすかったのか、ほとんどの商品が売れました。嬉しいかぎりです。そして無事に閉店となりました。

毎年のことなのですが、品物を寄贈していただいた方、前日の値札付けや品物の搬入や当日の販売のお手伝いや後片付けなど本当に多くの皆さんにお世話になりました。有り難うございました。また、お茶やお稲荷さんなどの差し入れ等と、カンパをいただきました。今年も多くのお客さんに支えられた「さろん亭」でした。

(山村貴司)

## サロン・あべの毎月の感謝

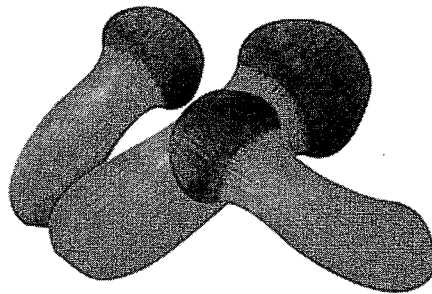
○この度の「さろん亭」出店につきまして、多くの皆さま方にご支援、ご協力を賜りましてありがとうございます。深い感謝と共に篤くお礼を申し上げます。お蔭様で左記の収益を得ることができました。今後のサロン活動に活用させていただきます。

金 53,540円

○カンパ、バザー用の品物、飲食物、宛名シールのご提供等、と共に値段付けや販売のお手伝い、品物の搬送等、ありがとうございました。

セルフ社、安達尚子、石田美穂子、伊勢村和子、井上礼子、加賀谷正、神谷君栄、小西京子、高尾澄男、高橋幸子、竹下洋子、辻本輝子、堤あやか、手島八重子、富田十一、中村宣子、西和子、西本節子、原田仁・博子、松本克代、松本妙子、松村美鈴、丸山寿美子、宮崎喜代子、宮脇信子、山村貴司・久子、山本敏子、吉原和郎、綿谷多恵子、その他の方

(敬称略)



## 美智子のこんな話

岸田美智子

「震災訓練に初めて参加しました！」

10月7日、日曜日に地域の小学校で行われた震災訓練に、参加してきました。この様な訓練に参加するのは、初体験でちよつとドキドキしながらも、興味津々で参加した私でした。私の自宅から徒歩で約30分の小学校で行われたこの訓練には、アクシヨンプランの活動で参加することになっていました。

まず受付に行くのと防災頭巾などが配られていましたが、私は受付をせずにアクシヨンプランの高齢・障がい者部会のメンバーと一緒に会場を回りました。

とりあえず、体育館に入っていくとその周りにはいろんなコーナーがあり、ケガの

手当てをする三角巾の使い方や作り方などの説明コーナーや、簡易ベットの作り方を説明しているコーナーもありました。この簡易ベットは、長いすとベニヤ板やシートを使って簡単にベットができるというものでした。私達のような障がい者や高齢者には、必需品でもあるので、いいなあと思いましたが、果たして私ができるのかというと、やはり無理なような気がしました。車イスから乗り移る時に動いてしまいそうだし、寝転んだ時に痛くて寝ていられないのが、とても不安だと感じました。試してみただけなのですが、体育館の中の真ん中に敷かれたシートからは出ないでほしいと言われていたので、車イスでは近寄ることができませんでした。

他にも組み立て式の簡易様式トイレもありましたが、これもとても便利で簡単に組み立てられるように工夫されていましたが、障がい者の私には無理だと感じました。とりあえず、非常時なので我慢しなければならぬのはわかりますが、到底利用は無理だと実感しました。そして、トイレについては障がい者用の簡易トイレができていますので、それを購入する予定もあるそうで

す。ぜひこの障がい者用の簡易トイレを、次回はみんなでチェックしたいなとメンバーで言っていました。体育館でのシートの敷き方については要望したので、来年度からは考えてくれるそうです。

後は、煙体験なども車イスで体験できませんでした。当日は、私達のメンバーの他には障がい者の人の参加はなかったので、やはり残念に思いましたし、今後どんどん障がい者が参加していき、変えていかなければならない課題だらけだと感じました。

最後に参加者に配ってくれた、カレーはおいしかったですよ！障がい者のみなさんも、地域の防災訓練などにどんどん参加してほしいと実感した日でした。



# 内気な性格にくっいて

先日、勤続二十五年の賞状を職場からもらった。健康でここまで働けたのだから幸運だったと思う。

式典のあと、招かれて大きな会場に入ることになった。勤続二十五年と十五年の人たちが、ぜんぶで二十名から三十名ほどいただろうが、多くの人からの拍手で迎えられたのである。

簡単に紹介されたあと、立席パーティー式に食事が用意されて「ご自由に、ご歓談ください」と言われた。

そこで私は初めて気づいたのだが、この職場に二十五年も勤めていながら、特に自由に歓談できる人がそんなにいないのである。

よく見かける顔もちらほらあったが、何を話しているのかわからない。たまに声をかけられても「おめでとうございます」「はあ、ありがとうございます」という言葉を交わしたあとは、

沈黙が続く。「じゃあ、また」と、会釈をして相手は向こうに行ってしまう。少し残念だとは思いますが、かといって話題がないのだから仕方が無い。

話している人はずいぶん楽しそうに話しているなあと感心して見ている。何を話しているのだろう。何か話題があるのだろうか。正直いつて私には、どんなことが話されているのか想像もつかなかった。

しばらく立っていて、食べていたが、あまりおいしいとは思わなかった。だいたい安物なのだろう。食欲はなくても、ワインは飲めたのかもしれないが、後に仕事があったので、それも止めた。そのうちに時間の無駄のような気がしてその場を去った。

仕事柄、多くの人の前で話すことは多いのだが、それは仕事だから話している。しかも会話ではなく、一方的に話しているだけで、用意された原稿を読んでいる。したがって、こんなふうに自由に話すことは苦手なのである。

七、八年、難病患者の会に調査でお世話になったことがある。妻ともここで知り合ったのだが、その団体の人が彼女に家庭での私の様子を聞いたことがある。「彼は、家では話をするの？」と。ずいぶん、その会ではなじんでいたつもり

だったが、やっぱり言葉は少なかったのだと気がついた。

国際会議に出ても私はほとんど誰とも話さないのだが、それは私の語学力に問題があるからと長い間、信じていた。しかし、そうでもないようだ。だいたい日本国内の会議に出ても、私はあまり話さないのである。

父が退職したあと、ずっと一人で家にいたことを思い出した。「そんなふうにならなくていいから、呆けてしまおうよ」と、私は帰省のたびに父に言っていたが、父は本当に呆けてしまった。

ある日、父は、自宅の窓から老人クラブの人たちがゲートボールをやっているところを見ていた。自宅のすぐそばの空き地が、ゲートボール場になっていたからである。

「お父さんも、いっしょにやってみたらいいのに」と言ったが、父は笑って「いやいや、ああいうのは、わしゃ好かん」と言って、なおも見ていた。

お父さん。私は年をとるごとに、あなたに似てきていますね。親子だからやっぱり仕方がないのかもしれない。

(知)

隣のテレビ

「カミングアウト」

♡・♡・♡・♡・♡・♡・♡・♡・♡・♡・♡・♡・♡・♡・♡・♡

カミングアウトつて、なに？

→うつ・引きこもり・依存→

日時：12月22日（土） 1時30分

内容：「青空会議」

3周年・50号記念フォーラム

パネルディスカッション&フリートーク

パネラー：三浦俊一さん・釜日労

つつみ あやかさん・性同一性障害者

一生（カズオ）さん・AA（アルコー

ルポークック）

歌：山脇 亘さん・シンガーソングライター

場所：長居公園ユースホステル・研修室

〔大阪市住吉区長居公園1-1、

TEL06-6699-5631〕

参加費：500円

問合せと申込み：「青空会議」翼出版室、

TEL06-6624-8034

晴れのち晴れ

稲垣 恵雄

■樹木

11月に入ると、そろそろ紅葉前線が北から南下し、野山は赤や黄色に染まってくる。

樹木の葉が年に一度、紅葉するのは理由がある。どんな樹木でも花が美しく咲くのも、果実がおいしいのも葉のおかげだと言われている。だが葉の効用はあまり知られていないし、花に比べて目立たない。それで毎年秋になると、紅葉して存在感を示すそうだ。植物学的にいえば、この理由が正しいかどうかは定かでないが「なるほど」と頷ける。

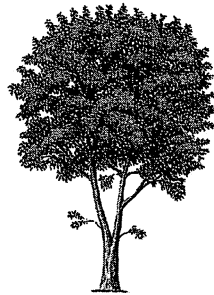
今、巷で「樹木葬」が注目を集めているという。木の根元に遺骨を埋め、自然に返す埋葬法で、昨年、東日本大震災で被害に遭った岩手県の某寺から序々に広がったら

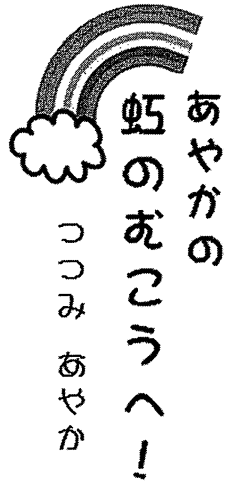
しい。我々人間が死ぬと土に還りたいという自然志向が理由だと言われているが、これまで墓地などに携わってこられた人にとって影響するのではないかと余計なことを考えてしまう。

同朋大学教授の中村薫先生が宗教誌に「樹木というのは根を張っているが我々には葉や茎や幹しか見えない。でも風が吹いても倒れないのは地下に根を張っているからだ。つまり見えないものによって支えられているのがいのちである。」と書いておられる。

中村先生はおそらく冥加ということも言われているのだと思う。冥加とは「目にはみえない隠れた部分のおかげ」という意味である。

樹々の紅葉が終わると、葉は風に吹かれて音もなく土の上に舞いおりるように人間も寿命が終わると静かに土に還っていくのだろう。





本当に性同一性障害なの？

それからも長くて苦しい「本当の自分」との葛藤が続きました。

本当は私は女性なのではないだろうか？

私がコンピューターの西暦2000年問題の対応で忙しかった頃、マスコミで「性同一性障害」と言う言葉を見る事がよくありました。

1998年、埼玉医科大学で日本で初めて医療行為として「性別適合手術（性転換手術）」が行われ、女性の方が男性へと変わりました。

でも、その頃は、遠い世界の国での出来事のように思っていたと言うよりも思う様にしていたと言う表現が正しかったのでしょうか。

うつ病やパニック障害、原因不明の喘息や発熱、じんましんに悩まされながらも、私は、ネクタイにスーツと言う「男性と言う名の重い鎧」を着けて会社へ行っていました。

本当に会社へ行く。ただそれだけの事でも非常に負担になり、出社しても、ほとんど仕事

手につけられず、社内の診療所で寝ているだけと言う「保健室登校」ならぬ「保健室出社」ばかりやっていました。

こんな状態では、出社しても意味がなく、上司も心配して「とにかく休め。」と言われて、心療内科で診断書を書いてもらって休職しました。

その心療内科は、医者である兄の友人がやっている病院なのですが「性同一性障害なんて、単なる流行語であって、精神疾患ではない。」と断言されてしまい、抗うつ剤や睡眠導入剤等の薬漬け状態でした。

内科医である兄も「男性とか女性と言った性別とか人種とか言うものは、生まれて来た時に定められた運命であり、それを変える事なんて絶対できない。」

「性同一性障害」なんてナンセンスだと言われました。

ただ、薬だけで決して症状が軽くなる事はありませんでした……。

そこで、兄には内緒で性同一性障害を診てくれる大阪にある大病院へ行く事にしたのですが、すぐに診てもらえる事はなく、少なくとも2ヶ月待ち。それでも初診へ行つて、次の予約が、

また1、2ヶ月後と言うスローペース。

こんな状態では、到底身が持たないと言う事で、大病院への通院を止めて、千葉県の個人開業の心療内科で、すぐに性同一性障害を診察してくれる先生がいるとの話を聞き、電話で先生と相談をしました。

何しろ遠方なので、1週間ほど掛けて集中的に診察してみましようと言われて、少し希望が見えて来ました。

性別を変えるメリットって？

期間は1週間。その心療内科の近くにあるウィークリーマンションを借りて、新幹線に乗って関東へ向かいました。

でも、その頃はまだ、どこからどう見ても男性の容姿。

ウィークリーマンションの予約も男性の名前でないと身分証明書も見せられないし、女性の容姿では怪しまれるだけで、貸してくれないリスクが大きかったです。

事務所で手続きを終えて、部屋の鍵をもらって、1週間の「合宿生活」が始まりました。

スーツケースに詰めてきた女性物の衣服や化粧品で、取りあえず女性の格好で心療内科へ通いました。

初老の男性の先生に、10分ほど自分の悩み

や今までの経緯を話しました。

私の話を聞いて、先生は「この1週間で、あなたが女性になる事のメリットとデメリットをノートに書いてみてください。」と言われました。

女性になるメリットって???

その頃の私には、デメリットしか思い浮かびませんでした。

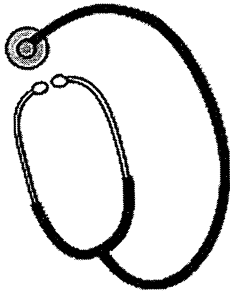
女性として、会社に通える訳なんてないし、実家や近所でも白い目で見られるだけ・・・。

まだ、「これから仮装パーティーに参加するんです。」と言った方がまし。

とてもじゃないけど、女性に変わる勇氣はない。

それが、千葉での1週間の「集中合宿」で得た結論でした。

でも、この「結論」も決して揺らぎのない物ではありませんでした。  
(つづく)



\*お知らせ

「カミングアウトって、なに?」

パネルディスカッションのパネラーとして出演する事となりました。  
うつや引きこもり依存、そしてジェンダーについて、それぞれの当事者としての目線でフリートーキングをします。

興味のある方は是非お越しください。

1、日時 2012年12月22日(土)

午後1時30分?4時30分

2、場所 長居公園ユースホステル・研修室

(大阪市住吉区长居公園1-1)

3、参加費 500円

4、申し込み先 翼出版企画室

電話(FAX) 06-66634-8034

E-Mail: sora@shore.ocn.ne.jp

## お知らせ

### <サロン・あべの>12月の出会い

- 内容: 今年の思い出に、  
<サロン・あべの>の昼食会
- 日時: 12月1日(土) 12時30分~14時  
\*集合時間と場所=12時、  
西田辺交差点南東地下鉄のエレベーター前、  
パン屋「サンエトワール」前
- 場所: スペイン・イタリア レストラン&バル  
「ピエピラ」  
[大阪市阿倍野区西田辺1-4-21  
FUMOS西田辺1階  
TEL06-6657-6687]
- 参加費: 2000円(税込)
- 申込み: 12月24日締切
- 問合せ先: TEL・fax06-6691-1028

(富田慶子)



12月はどこのサロンの、  
どのテーマが  
お気に入りですか。  
いい出会いしませんか。

■「てくてくすみよし」12月の出会い

日時：12月8日(土)

内容：ミニカジノでメリークリスマス

場所：あびさんサロン

問合せと申込み先：山本篤江

TEL06-6692-8411

携帯090-5168-5977

■「サロン淀川」11月の出会い

日時：12月16日(日)午後1時30分～4時

内容：「サロンのクリスマス会」

マジック、民謡、ビンゴゲームなど

楽しい催しをお楽しみください。

場所：「やすらぎ」大阪市淀川区三国本町2-14-3

会費：なし

問合せ先：淀川区社協TEL06-6394-2900

■「サロンにしよど」12月の出会いは、お休みです。

■「サロンにし」12月の出会い

日時：12月8日(土)2時～4時

内容：クリスマスコンサートを楽しもう！！

ゲスト：あふろでいーて

場所：西区在宅サービスセンター「ながほり」

[大阪市西区新町4-5-14]

TEL06-6539-8075]

会費：なし

問合せ先：TEL090-3949-6973 (宮脇淳)

■サロン「アイ」12月の出会い

日時：12月8日(土)午後1時30分～4時

内容：サロン「アイ」のクリスマス会

～たこ焼き、おでん、朗読、ビンゴゲーム～

参加費：500円(食べ物代、小学生以下は無料)

場所：「おかちやま」生野区在宅サービスセンター2階

[大阪市生野区勝山北3-13-20]

申込み締切：12月1日、

申込み先：TEL06-6757-8574 (西浦)

問合せ先：生野区社協ボランティアビューロー

TEL06-6712-3101

■「サロン・つるみ」12月の出会い

日時：12月9日(日)午後1時30分～4時

内容：「支えあっている関係で元気&楽しくなれる」

～ひとりみんなのために、みんなはひとりのために～

ゲスト：宮武敬子さま(NPO法人素MV流代表・理事)

場所：鶴見区民センター3階

[大阪市鶴見区横堤5-3-15]

会費：なし

問合せ先：鶴見区社協(ボランティア・ビューロー)

TEL06-6913-7070

■「サロンいたみ」12月の出会い

日時：12月15日(土)午後2時～

内容：クリスマス演奏会

—お琴の演奏会—

場所：伸幸苑[伊丹市寺本6-150]

問合せ先：安藤れい子(Tel072-784-1718)

<サロン・あべの>Vol.317 発行：平成24年(2012年)11月17日 定価¥100  
編集人：<サロン・あべの>運営委員会 表題：中西利香・筆  
事務局：〒545-0021大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 富田慶子方<サロン・あべの>  
TEL・FAX06-6691-1028 郵便振替口座：サロン・あべの00950-9-26941  
印刷：セルフ社〒546-0044東住吉区北田辺町4-23-2ミスターDビル2F06-6719-8212  
ホームページ：http://pweb.sophis.ac.jp/oka/salon/「サロン・あべの」でも検索できます